

にかほ市政説明会開催



象潟地区の市政説明会（会場：象潟公民館）

4月18日から5月20日まで約1カ月間にわたり、市内9会場で市政説明会が開催されました。説明会は、「夢あるまち 豊かなまち 元気なまち」の実現のために、市民と行政が協力し合い、一体となって取り組んでいくことを目的に行われたもので、「にかほ市総合発展計画」に基づく6つの施策①安心して暮らせる福祉のまち ②自然豊かで住みよいまち ③人と文化を育むまち ④活力ある産業のまち ⑤人と情報が交流するまち ⑥協働と自立のまち」にそつて、平成20年度の主要事業など

を主体とした説明が市からされました。市民の皆さんからは、さまざまな分野における率直な意見や質問をいただくことができましたので、各会場での主な意見や質問について紹介します。

《■は意見や質問、●は回答》

■市の人口は、減少していると思いますが、今後の見通しと、これに対する市の対応策等について説明をお願いします。
●市の人口は、平成17年度の国

勢調査では、28,972人でした。総合発展計画では、将来人口を10年先の28年度で、26,024人と約10%減と予測しています。人口の減少は、特に地方にとっては、大変な悩みごとであり大きな課題でもあります。市では、子育て支援策など、さまざまな施策を講じていますが、なかなか厳しい状況です。しかしながら、総合発展計画に掲げたように、魅力あるまちづくりや産業集積等を生かした競争力のある産業、独自の新たな産業を創出し、雇用環境の改善を図るなど、総合的な対策を講じながら、目標年次の平成28年には28,000人を維持できるように頑張っていく予定です。

■市の人口を減らさないために、若い人たちが都市部に分散して行かないような、安定した就労ができる場所を確保してもらいたい。
●雇用の場の確保のために、企業誘致活動にも取り組んでいます。非常に難しい状況ですが、今後も活動は続けますが、いまは地元企業の支援等による工業振興と雇用の拡大について、企業アドバイザーの方と検討して

いるところです。その中で、大学や研究機関あるいは企業も含めた各種団体と連携して、全国や世界に通用するオンリーワンの製品を開発できるような人材の育成を目指した話し合いを進めています。また農業や漁業の盛んな地域性を生かし、地元の食材を活用したベンチャービジネスも育成できないものか検討を進めています。いずれ、多くの皆さんのご協力をいただかなければできないことですので、時間もかかりますので、ご理解をお願いします。

■若いお母さん方から「子供をつくり産みたいけど、そうすると仕事を辞めなければいけない」という切実な意見が聞かれます。何らかの施策が考えられないでしょうか。
●子供を産むために会社を辞めなくて済む環境づくりについて、国の制度が見直しされてきています。

育児休業制度の導入など、企業による就業環境の整備への取り組みが図られるように、国・県の施策と連動しながら推進していきたいと考えています。

■議員報酬の引き上げについては、ほとんどの市民は新聞等で知ったのではないかと思います。事前に市民に対し、周知するべきだったと思いますがいかがでしょうか。
●議員報酬については、市民の皆さん一人ひとりがさまざまな考えがあると思いますが、一度は、市民の代表である市議会で議論すべきであると考えました。市民の皆さんに相談すること

は上限が26人ですが、現在の定数は24人となっています。ただし、3月定例議会で改正されましたので、次回の市議会議員選挙からは4人減って、20人定数になります。

もよく言われますが、議員の皆さんは市民の代表です。市民の代表である市議会で議論していただくために、提案させていただきました。

■議員報酬の引き上げについて、一気に69,000円もの金額のベースアップには、大変驚いています。
住民の反発、反感、さまざまな反対があったのも当然のことだと思います。ただし、段階を踏んで、中長期的な考え方で、他の市町村と同じレベルまでもっていくことは、やぶさかではありません。にかほ市は、県内でも法人税の多い市として有名でありながら、議員報酬は県内でも一番低いのは、住民としても肩身が狭い気がします。

■議員の報酬について、市になったことで、いくら以上でいくらか以下など、額に法的な根拠がありますか。同じく議員の定数についてはどうですか。
●議員の報酬について、いくらでなければならぬという決まりは何もありません。ですから類似団体と比較して、おおよその案を作っていくのが一般的な決め方と考えます。

その点から他の市町村レベルまでもっていくのであれば反対ではありません。ただし、一気に上げることは、非常に問題だと思えます。（意見）

また議員の定数は、地方自治法で、人口規模によって決められています。にかほ市の規模で

■市長の給料が類似団体の93%程度とか、議員の報酬は67%程度であるとのことですが、給料は、生活給であり毎日通ってい



地区の要望を知る市民の皆さん

るのだから、類似市町村に合わせることもいいと思いますが、報酬については、あくまで報酬ですから一緒にするべきではないし、他の市町村と比べることは、間違っていると思います。議員の方の経費が掛かるのであれば、政務調査費などで手当する方法もあると思います。市長の給料と議員の報酬は、同じ考え方でなくてもいいのではないかと思います。（意見）

協力をお願いするとの話もありましたが、具体的にどのような形での協力になりますか。
●種苗交換会については、4月30日に協賛会を設立し、現在、具体的に計画を進めているところです。皆さんには、具体的に決まり次第、広報やホームページ等でお知らせします。

会場については、主会場として、象潟中学校の体育館、そのほか旧象潟中学校校舎およびその周辺、笹森クリンセンター周辺、象潟体育館、象潟公民館、スマイル、仁賀保勤労青少年ホームなどを予定しています。

駐車場については、現在民間の土地も含めて交渉中です。象潟庁舎の周辺、金浦地域の海岸周辺、笹森クリンセンターの周辺などを考えています。

種苗交換会で自治会長の方々から、具体的に運営等について協力をいただくことは特にありませんが、PR活動などの側面からの協力をお願いしたいと考えています。

夢あるまち 豊かなまち 元気なまち

—『住みたいまち にかほ』を目指して!—

また議員の定数は、地方自治法で、人口規模によって決められています。にかほ市の規模で

■市長の給料が類似団体の93%程度とか、議員の報酬は67%程度であるとのことですが、給料は、生活給であり毎日通ってい

■ことしは、にかほ市で種苗交換会が開催されますが、会場や駐車場など、概要について説明をお願いします。
また、市長より各自治会にも

4、5ページに

続きます